

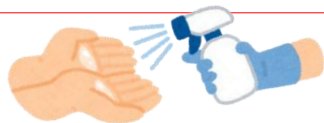
子どもたちの人気者「おたまさん」

GWに「おたまじゃくし」が、やってきて、子どもたちの人気者になっています。子どもたちが餌をやり、観察記録もつけています。5月下旬には足が生えてきました。あっという間にカエルさんに変身、生き物の成長の早さにビックリでした。

カエルさんは、おとのはの目の前を流れる小川の辺へ放しました。カエルの合唱が聞こえてくるかな♪



皆さんからのたくさんのご厚志
ありがとうございました。



社会福祉法人忠恕会様より 微酸性電解水「ペねとれ」をいただきました。子たちが使うおもちゃを消毒しても安心なので、とても重宝しています。

その他ご近所さんや知人関係者より、旬な野菜や果物、絵本や文房具、三輪車などいただき、日ごろの活動に使わせてもらっています。

児童発達支援・放課後等デイサービス おとのは

〒406-0015 笛吹市春日居町鎮目 786-1 音の葉(株)

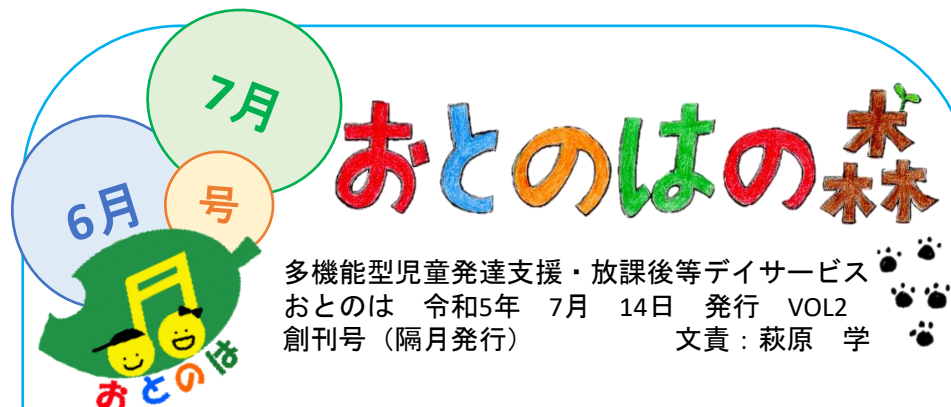
TEL : 0553-34-8415 FAX : 0553-34-8416

E-mail : otonoha.child@gmail.com HP : otonohachild.com

営業日 : 月曜日～金曜日 8 : 30～17 : 30 祝日営業・土日休



↑HP'の
QRコード



多機能型児童発達支援・放課後等デイサービス
おとのは 令和5年 7月 14日 発行 VOL2
創刊号(隔月発行) 文責: 萩原 学

開所して3か月が過ぎました。日々ご近所さんはじめ地域の方々に気にかけていただき、子どもたちは楽しみに「おとのは」に通ってきています。

梅雨入りして季節も春から夏へと変わり始め、植物も生き物も元気になってきています。

そしておとのはに通う子どもたちも少しずつ増え現在11名の子どもたちが元気に通うようになりました。



おとのはの大人たちは、外部の研修会に参加したり、職場内研修や日々のミーティングを行っています。

子どもたちにとって最善の利益が得られるよう生きる力の育みをどのように伴走支援していくか、一人ひとりの状態に応じて、長所を見つけながら実践と振り返りを重ねています。

これから夏休みに向けて、どんなふうに関わりを過ごしたいか、そのためにはどうしたらよいか、など子どもたちと一緒に話していきたいと思っています。

今回の号では、地域との交流やおとのはの普段の様子などを中心にお伝えしますので、高覧ください。

6月14日（水）地域の環境美化活動をしている「ゆりいかくらぶ」さんと一緒に花植え活動をしました。

花植え活動の前に、始まりの会で「ゆりいかくらぶ」さんお活動紹介、自己紹介等を行ってから活動に移りました。

子どもたちもあつという間にいい感じに「ゆりいかくらぶ」の皆さんと話ができるようになり、会話も弾み、楽しく花植え活動をすることができました。

気持ちが通う皆さんと一緒に植えた花は、きっと見る人の気持ちが安らぐ花として咲き続けると思います。

終わりの会では、「ゆりいかくらぶ」のみなさんが子どもたちことをたくさんほめてくれました。



表情は見ることができませんが、褒められてちょっとてれてしまう子どもたちと記念写真

植えた花は、春日居中学校のプール周辺の道路と面したところに飾りました。

おとのはの子どもたちは、この花植え活動がボランティア活動につながっていることも知る良い機会となりました。

おとのはのSDGs 地域に開かれた施設として、地域共生社会の実現に向けて取り組んでいきます。

みんなの願いが叶いますように「たなばた飾り」をしました。



7月7日のたなばたの日に向けて、子どもたちと一緒に願い事の短冊を書いたり、折り紙でリングやちょうちん、天の川などを作って飾り付けをしています。



願い事には・・・
「お友達と仲良く過ごせますように」
「お金持ちになれますように」などなど、文字で表さない願い事では「好きな車の絵」や「好きな色」など、一人ひとりが自分らしく飾り付けをしています。

おとのはの大人たちは、生きる力を育む子どもたちの居場所として、健やかな育ちを願って飾り付けをしました。

みんなの願い事が、叶いますように ✨

畑の中にかわいい看板できました♪

先月、この「おとのは畑」に子どもたちが看板を作って設置したところ、行き交う人から「あれ、かわいい看板ができたじゃん」「上手に作ったじゃん」「てっ、子どもたちが作っただけ？」など声をかけてもらっています。

